

六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第22号
校長 加藤 浩昭
令和4年11月29日

新・生徒会が船出しました

11月25日(木)、生徒会任命式・引き継ぎ式を行いました。新生徒会長の菅心緒さんをはじめ、立ち合い演説会・投票を通じて選ばれた16名の皆さんに、「六中を更に一步前進させてください!」という思いを込めて、任命書を渡しました。また、事務局長をはじめ5名の執行部員には菅さんから委任状が手渡されました。

21名の皆さんには、全校生徒が伸び伸びと個性と良さを発揮できる六中を目指して、問題意識を持ち、みんなの声を集め、話し合い、主体的に動ける生徒会を創っていくことを期待します。そして全校生徒を巻き込み、全校生徒が「**自分(自分たち)の学校**」として誇れる学校づくりをリードして欲しいと願っています。

任命式・引き継ぎ式の後には、執行部会・専門委員会が開かれました。様子を見て回りましたが、3年生の進め方に学ぶ姿、3年生の助言を受けながら、慣れないまでも一生懸命話し合いを進める姿がありました。期待感でいっぱいになりました。

新・生徒会役員皆さんの敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
生徒会長	菅 心緒	体育委員長	仲條 峻太郎
副生徒会長	三浦 史翔	放送委員長	小野寺 美海
副生徒会長	奥山 心愛	ボランティア委員長	池田 莉奈
生徒会議長	村井 侑平	給食委員長	菅原 莉依
生徒会議長	阿部 璃奈	応援委員長	石黒 麻衣
生活委員長	土井 理々菜	事務局長	池田 吏胡
学習委員長	阿部 瑞己	生徒会書記	堀井 大和
図書委員長	佐藤 紅砂	生徒会書記	齋藤 しずく
広報委員長	三浦 里空	事務局員	和田 皐玖
保健委員長	佐藤 理央	部長会長	池田 知世
整美委員長	大瀧 尚		



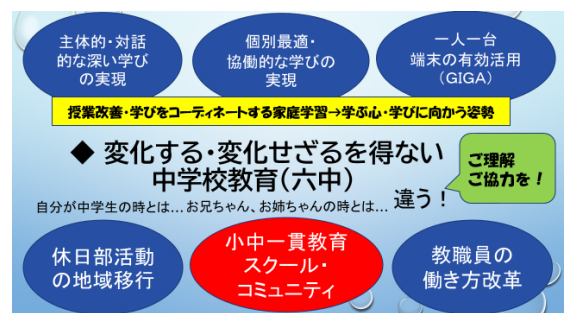
来年度の新入生は117人

昨日、令和6年度の新入学予定生徒の保護者の皆様から来校いただき、入学説明会を実施しました。来年度の入学予定者は117名。全校生徒は357名、学級数はやまなみ学級も含めて、今年度と同じ15学級の予定です【11月29日現在】。

説明会では、校長から学校の概要について説明をさせていただいた後、各担当から生活に関すること、学習に関すること、健康に関すること等について説明をさせていただきました。入学式は4月7日(金)の午後の予定です。



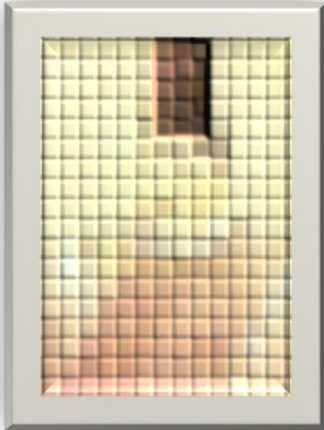
当日の
スライド
資料の一
部です



校長室より⑤

最近、様々な研修会等で、子どもの「**自立・自律**」ということについて改めて考えさせられる機会が多くなりました。

以前、本校の五十嵐養護教諭が、自ら学んでいるコーチングの考え方をを用いて、全学級で授業実践をしているということを紹介しました。今学期も「**チーム自分**」という授業を実施してくれています。その授業を参観したり、様々な研修に参加したりして子どもの「**自立・自律**」を支える**大人の役割**を考えた時、ある歴史上の人物に関するエピソードを思い出しましたので紹介します。



左の人物は誰でしょう？

歴史上の人物の肖像画は、本人のものか真偽が定かでないものがありますが、今川義元のものと思われる肖像画です。今川義元といえば…

○東海一の弓取りと呼ばれ、遠江・駿河の国（現在の静岡県）を治めた戦国大名。出自は室町時代の守護大名まで遡り、義元自身も公家（貴族）趣味が強かったと言われます。

○1560年、京に上洛しようとした際に、桶狭間で織田信長の奇襲にあって命を落とし、天下取りはならなかった。等のエピソードがあります。

また、隣国の小大名の子どもだった松平竹千代（後の徳川家康）は、8歳の時から19歳まで、今川家の人質となっています。

義元は竹千代を人質に取りました。義元は家来に対して次のような命令をしました。

「竹千代にはむごい教育をせよ!」。

義元の命を受けた家来は、竹千代に粗末な食事を与え、ほとんど休みなく武術や学問を教え込む生活をさせました。このことを伝え聞いた義元は激怒し、次のように言ったのです。

「人質の竹千代には朝から晩まで、海の幸や山の幸、あふれる贅沢なご馳走を好きなだけ与えてやれ。寝たいと言ったら、いつでも、いくらでも寝せてやれ。武術の稽古や学問が嫌だと言ったらやらせるな。何でも好き勝手させたら良い」。そして最後に義元はこう言ったのです。

「そうすれば、たいていの人間はダメになるから」

義元が言う「むごい教育」の意と、その深さをこそ考えてみる価値があると思います。

「むごい教育＝厳しく鍛える」ではなく、「甘やかし、好き勝手をさせる」。大人が全てを整え、子どもには思うがままにさせる。そこには辛い状況を乗り越える力も、失敗から学ぶ力も育ちません。つまり、「子ども自身が考え、行動し成長するチャンスを奪う!」。これ以上のむごい教育はないのではないのでしょうか。教育も子育ても同じだと思います。学校も、そして家庭でも、子どもが成長するチャンスを奪わない大人でありたいものです（自戒を込めて）。

六中生の頑張り

○第33回大ケヤキ全国書道絵画展 優秀賞 小松日咲さん（2-3）

○JOC 第17回全国中学生空手道選手権山形県予選会中一男子組手 優勝 齋藤 奨さん（1-1）

※奨さんは、3月末に行われる全国大会への出場権を得たそうです。頑張っていて欲しいですね。